

内日地区まちづくり協議会だより

令和3年7月28日 広報 第21号
 発行者：内日地区まちづくり協議会
 事務局：内日公民館内
 ☎090-9067-7944
 メールアドレス：utsuimk01@helen.ocn.ne.jp

第6回通常総会について



内日地区まちづくり協議会を設立して6年がたちました。この間、地区の皆さんをはじめ、多くの方に支えられてきました。ありがとうございます。



新型コロナウイルスの影響で、内日まち

協の総会は、2年続けての書面決議となりましたが、役員改選等の議案は全て承認され、無事総会を終え、新年度がスタートしました。

7月1日には延期になっていた令和3年度第1回の合同部会が開催され、各部会の部会長・副部会長の選出、事業計画の確認などが行われました。

ワクチン接種が進み、感染も落ち着き、計画している活動が早く出来ればよいと思います。各部会で話し合い、内日の魅力を高める活動、困っている人の手助け等さまざまな活動をしていきます。



参加したいと思える楽しいイベントを企画し、少しでも内日地区が盛り上がるよう、力を尽くしたいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



令和3年度活動計画について

区分	事業名	実施時期	
全体事業	地域づくり研修会	年1回	
	合同防災訓練	年1回	
部会事業	総務部会	情報発信	年4回
		定住促進	年4回
		コミュニティプラザ実現	年6回
		しもまちスタンプラリー	年1回
		産業・環境部会	農業体験交流
	産業・環境部会	ゴミ不法投棄の監視	年1回
		環境美化対策	年3回
	暮らしの安全と教育部会	子供の安全対策	年1回
		子供と高齢者の見守り活動	月1回
		地域の美化運動	年1回
		高齢者の健康増進	年2回
		地域行事の実施	年1回
	活性化・イベント部会	小中合同運動会参加	年1回
		ペットボトルツリー製作	年1回
まちづくり計画策定事業	まちづくり計画策定	年1回	

◆役員紹介◆

- ◎会 長 藤岡 千鶴
 - ◎副 会 長 戸田 宏純
 - ◎副 会 長 井田 弘文
 - ◎会 計 河村 千夏
 - ◎事務局長 武永 憲昭
 - ◎監 事 太田 俊彦
 - ◎監 事 笹尾 武人

 - ◎総務部会長 榊野 克己
 - ◎産業・環境部会長 竹村 勝
 - ◎暮らしの安全と教育部会長 村岡 満佐子
 - ◎活性化・イベント部会長 太田 俊彦
- ※敬称省略



今年も内日地区合同防災訓練を実施

～コロナ禍での分散避難～

熱海で土石流が発生した翌日、内日地区ではマグニチュード8クラス、震度6強の地震を想定した合同防災訓練を実施しました。コロナ禍のため、昨年度同様、指定避難場所への一斉避難をやめ、各自治会の公会堂など一時避難所への分散避難となりました。各自治会に配付された体温計を使って感染対策をしたり、避難者名簿を活用したりしました。消防団は各避難場所に担当者を派遣するとともに、巡回を行いました。本部では各自治会からの報告を集約しました。

「線状降水帯」「今までに経験したことのない〇〇」と危険度を強調する気象用語が多用されるようになった今日、私たちも早目の避難行動の意識を持ち続けねばと痛感しました。



- ◆日 時 令和3年7月4日（日）13時～14時30分
- ◆場 所 一時避難所 地区内の24か所の公会堂など
- ◆参加人数 約130名（各地区4名程度の要請参加）



当日、小中学校では小学校体育館にて引き渡し訓練が行われました。参加して下さった地域の皆様、消防団の皆様、ありがとうございました。

産業・環境部会の取り組み報告

◆ジャノヒゲのポット植え◆

4月11日

草刈り作業軽減を目指して、ジャノヒゲを栽培し畦畔に植えるプロジェクト始動



手づくりのポットで大きくなるまで育てて、来年の春頃には畦畔に植え替える予定

◆芋畑の苗植え◆

5月26日

秋の芋掘りイベントに向けて、芋苗（紅はるか）を約260本植え付け



秋の収穫をお楽しみに！

◆芝桜の生育管理◆

春の開花の様子↓



植えてから8か月後の様子↓



来年の春の開花が待ち遠しい…



内日のできごと



(1) 内日小学校食農教育 ～お米づくりたんけん隊 田植え～

6月9日(水)、食農教育の一環として田植えが藤田 敬さんの田んぼで行われました。当日は JA 勝山支所、JA 女性部、地元の皆さんの協力の下、1年生から6年生まで全児童10名が参加。まず、『お米づくりたんけん隊』隊長 下田 敏純さんの挨拶があり、JA 指導員の諸注意を聞いた後、全員靴下をはいたまま田んぼに入り一斉にヒノヒカリの苗を植え付けました。見事 1 時間程で、ほぼまっすぐきれいに植え終わりました。

(大人より上手じゃん！)

秋に収穫し、おにぎりにして味わうことになっているそうでみな楽しみにしているようです。(大人たちもおにぎりを楽しみに待っています(*^-^*))



(2) 『内日神社御田植祭』 催行 ～五穀豊穰を願い～



毎年恒例の『御田植祭』が、さる6月12日(土)内日神社にて行われました。当日は3年続けての、またまた恨めしい雨模様(雨男、雨女は誰?)。神事は、神社本殿にて厳かに行われ、参列者は五穀豊穰を祈念し玉串を捧げました。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止の為、地区の皆さん、来賓の方との『直会』は中止。しかしながら2年ぶりに内日中学校生徒 6 名の早乙女による可憐な田植え舞が披露されました。来年こそはコロナ感染も収まり、笑顔のもと晴天下晴れやかに祭りが開催されることを祈ります。

(3) 内日放課後子供教室 “スマイル” KRY 山口放送より取材

この度、山口県教育委員会・下関教育委員会生涯学習課の要請でKRY 山口放送「はつらつ山口っ子」の取材を受ける事となりました。これは、山口県が推進している「やまぐち型地域連携教育」の一環として実施している「地域協育ネットコーディネーター」養成講座と「家庭教育アドバイザー」養成講座を受講した人が、その後、各地域で、どのように活動しているかの取材です。

“スマイル”は平成28年に児童クラブとしてスタートし、平成30年より下関市教育委員会生涯学習課所管で現在に至っております。児童10名・教育的サポーター14名が登録されており、毎週水曜日午後1時30分より午後5時まで、主に図書室では宿題・自主学习・工作などを、体育館では、卓球・ソフトバレー・バスケットなどをして楽しく学んでいます。

先月(6月)より保護者の協力もあり『平家太鼓』の練習も始まりました。これまで4回の練習ですが子供達の上達ぶりに驚かされています。



8月15日(日)午前 10:55~11:10

『はつらつ山口っ子』の放映を

ぜひ楽しみにしてください!



まち協からのお知らせ



【総務部会より】

皆さん！しもまちアプリをご存じですか？下関市からの防災、休日当番医、子育て情報など、便利な情報を得られるスマホのアプリケーションです。

しもまちアプリの中で、8月1日から11月30日の間、まちづくり協議会プレゼンツ！『しもまちスタンプラリー2021』が開催されます。市内15地区のまちづくり協議会がそれぞれ5つのラリーポイントを設定し、その場所に行くと標識となるものにスマホをかざすと、スタンプゲット！その地区内の5箇所全部巡ると参加賞がもらえて、さらに抽選または先着で、それぞれのまち協で用意したオリジナリティあふれる商品が当たるかも。

内日地区は、抽選で新米が当たるほか、参加賞として内日出生のイラストレーターらどたまみさんデザインのオリジナル缶バッジがもらえます！詳しくは戸別配布のチラシをご覧ください。

しもまちアプリをスマホにダウンロードして、スタンプラリーにぜひ参加してみてくださいね。もちろん、内日を1番に見てください。市内のいろいろな所を訪ねて、下関市を、もっともっと好きになってほしいです。

ダウンロードはこちらから↑



【暮らしの安全と教育部会より】

内日校区内の危険箇所点検整備を夏休み前の7月15日(木)に行いました。池や川など危険告知の看板があるところには立ち入らないようにしましょう。

また、このほど内日小学校を通じて下関市社会福祉協議会より危険告知看板をいただき、内日校区内の信号のない横断歩道（一の瀬・亀ヶ原・田屋）に設置しました。地区全体で子供の事故を未然に防止し、健やかな成長を見守っていきましょう。

内日中学校のリサイクル運動が8月29日(日)に行われる予定です。生徒が収集に回れない地区の高齢者の方で、ライスセンターへの運搬が困難な方は、暮らしの安全と教育部会でお手伝いしますので、8月20日(金)までに、お住いの地区の自治会長さんにお申し出ください。

詳しくは、内日中学校から配布されるチラシをご覧ください。



【活性化・イベント部会より】

昨年は、コロナの影響でやむなく中止した内日の冬の名物『ペットボトルツリー』製作ですが、今年はなんとかできればと考えています。8月後半から自治会を通じてペットボトルを収集する予定にしていますので、地区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします！



前回の第20号の特典企画 **さんいんファームのいちご狩り体験 半額券**は、令和3年2月～6月までの期間中、60枚の利用がありました。直売所でのいちごの量り売りも好評だったそうです。さんいんファーム様、2年連続のご協力ありがとうございました！